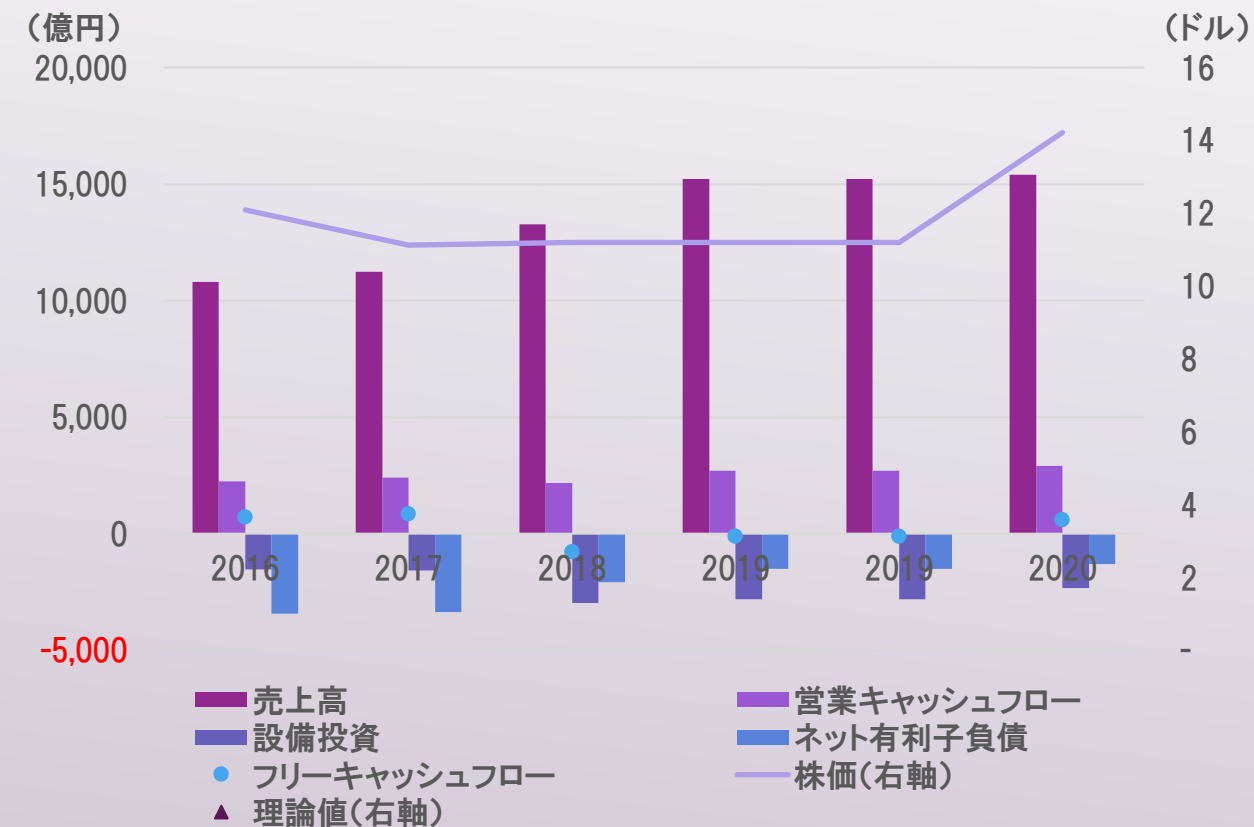


村田製作所

村田製作所では、ファインセラミックスを用いた電子機器の研究・製造・販売を行っている。コンポーネント、モジュール、その他のセグメントで動作する。コンポーネント部門では、多層セラミックコンデンサ、SAW(表面弾性波)フィルタ、セラミック共振器、圧電センサ、セラミックフィルタ、圧電ブザー、短距離無線通信モジュール、Bluetoothモジュールなどを提供している。モジュールセグメントは、通信モジュール、電源、多層セラミックデバイス、コネクタ、アイソレータ、回路モジュール、EMI(電磁干渉)抑制フィルタ、インダクタ、センサー、リチウムイオンバッテリーを提供する。その他のセグメントは、従業員の福利厚生、人員配置、教育とトレーニング、および関連会社の運用ソフトウェアを含む施設の保守サービスを扱っている。同社は1944年10月に村田章によって設立され、本社は日本の長岡京にある。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したもの。
 ※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2017-09-01
 村田製作所とソニー株式会社は本日、ソニーグループのバッテリー事業の村田グループへの譲渡(「譲渡」)について交渉する意図を確認する拘束力のない覚書を締結したことを発表した。

日付	時間	ニュース
2020/05/15	-	村田も日本電産も成長を確信、電子部品業界の「アフターコロナ」シナリオ ニュースイッチ by 日刊工業新聞社
2020/05/15	-	村田製作所、3D MEMS慣性力センサー製品を拡充
2020/05/15	-	多角化経営と利他精神が生む「真のオープンイノベーション」(Forbes JAPAN)
2020/05/15	-	DC応答加速度計の市場分析には、サイズ、需要、アプリケーション、および2020年から2026年までの主要な洞察が含まれる
2020/05/12	-	村田製作所、3D MEMS慣性力センサーの新製品開発…横滑り防止装置の小型化と高機能化に貢献
2020/05/11	-	減収減益の予想でも伝わる、村田製作所の『アフターコロナ』への自信
2020/05/11	-	大谷正之氏【日経平均は半値戻し達成、一段の上値追いはあるか?】<相場観特集>

N評: NNNN
 フリーキャッシュフローは売上高の5.8%と低いが、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの-1.5倍とマイナスであるため上から二番目の評価。株価は上昇しており14ドル。